

江原道の海洋環境保全対策

1. 自治体名・組織名：大韓民国江原道環境課

2. 発表者：キム・ジェヨン（主務官）

3. 発表主題：江原道海洋環境保全方案

4. 発表要旨

イ. 江原道の環境の現状

- 面積：16,826km²（韓国の国土面積の16.7%）
- 山林：江原道の面積のうち82%が山地（韓国の総山林の21.66%）
- 環境：生態自然度 1 等級3,870km²、生態・環境・湿地保全地域 9 か所78.9km²
東海岸に18の潟湖、非武装地帯145km
- 海洋：18の市郡のうち、6市郡3,804km²（江原道面積の22.5%）

ロ. 海洋環境保全政策

① 河川・河口のごみ浄化事業

- 河川・河口及び潟湖の浮遊ごみの除去（2016年 2,299トン回収）

② 海洋避暑地のごみ管理

- 避暑期間に避暑地で発生するごみの適正処理（2016年 6,011トン処理）

③ 操業中に引き上げたごみの買取り

- 操業中に引き上げた海洋ごみの買取り処理（2016年までに 6,411トン買取り）

④ 廃油と廃油缶回収機設置事業

- 港湾放置廃油、廃油缶回収機の設置（2016年までに21基設置）

5. 発表媒体：冊子を使用（冬季オリンピックの動画を含む）